

月刊タカジョウ 通信



社長メッセージ
「不安をワクワク
した気持ちに！」



株式会社タカジョウ
<発行元>
広報委員会
<編集長>
松下廣徳

一食一円運動	3,427,277円
2月末での繰り越し残高	13円
利息	
3月末でのご協力金額	85,500円
合計残高	3,512,790円
ご協力誠にありがとうございます。	

いつも、「タカジョウグループ」を応援いただきありがとうございます。

4月、ピカピカのランドセルを背負った一年生や新しいスーツの新入社員を街で見かけると、こちらまで初心に戻ります。マスクをした新入社員も、皆さんのところに顔を出している頃かもしれません。何卒、よろしくお願ひします。

さて、春は新しいスタートの時期、新しい環境、新しい職場、仕事内容に気持ちを新たに活動をしている人も多いのかもしれません。

また、新型コロナウイルスの感染が急拡大している時だからこそ、感染防止を万全に、仕事も、趣味も、新しいことにチャレンジするタイミングかもしれません。

しかし、私たちは、新しく何かにチャレンジをする時、「できるかな～」「失敗したくないなあ」と、不安になります。

また、新しいコミュニティに入る時も、「どんな人と出会うかな？」「受け入れてもらえるかな？」と、ドキドキします。

この感覚は、新人だけでなく、何歳になっても・・・その不安やドキドキした気持ちを、ワクワクや情熱に変えて、人生を楽しんでいる人は、どんどん魅力的になっているように感じます。

私の師の1人は、もうすぐ80歳ですが、「人生は楽しまないと！コロナじゃなく他の病気になってしまいわ（笑）」と、先日も、新しい趣味の話を笑いながら話をされていました。いつも、人生を楽しむ事を教えてもらいます。

その師に、「不安やドキドキを、ワクワクや情熱に変えるには、どうしたらいいですか？」と聞きました。

すると...「まさきくん！自分しか変えられないと思うこと、自分に期待することや！ワハハ！」
そのように言われると、自分がいかに、まわりや他人に期待して生きていたかに気がつきます。

世間が、お客様が、会社が、〇〇さんが・・・
新型コロナが、ワクチンが、政治が・・・
誰かにああして欲しい、こうして欲しいと、
私たちは、いつの間にか思っています。

そして、思い通りにならなかったり、その期待が裏切られると不満になります。この師が教えてくれた【自分に期待する】とは、まわりがどうするかではなく、自分がどうするか？と考えて、行動すること。

例えば、「職場の雰囲気が暗いなあ。」と思ったら、それに不満を言うのではなく、自分が明るく振る舞ってみる。「自分ひとりがやっても無意味だよ。」と考えず、「よーし、自分が見本になることに価値がある！」と、自分に期待して、自分が楽しく、笑顔で働く。

【まわりや他人に期待する】と、不安や不満に感じているものが、【自分に期待する】と、ワクワクや情熱に変わります。新しい出発だからこそ、こんな時代だからこそ、自分自身がワクワクできる人生を目指したいものです。

この春、皆さんにコロナに負けないような、素敵なかなに出会えることを祈っています。

今月もありがとうございました。

長井 正樹

高津をさらに知りたい方はこちら！

<http://www.takajyo.co.jp>



instagram



Youtube



令和3年度タカジョウグループ 入社式

令和3年度タカジョウグループ入社式が執り行われました。昨年度に引き続き感染対策を考慮したオンラインでの実施でしたが、新入社員の門出を祝う気持ちは変わりありません。配属先はグループ会社の株式会社さんきゅーですが、彼らの活躍を応援して頂けると嬉しいです。

はじける笑顔！



ケーキも美味しそう！



新入社員3名の決意表明

坂口颯人君



何事もこれから責任が伴つてくるので、それを意識して、自分で変わらなければと改めて実感しました。最初の内は何もできないかもしれません、一ミリずつでも前に進んでいければと思っています。応援してくれている人たちに感謝しながら責任と覚悟を持って頑張っていきます。

岸本和樹君



まずは、しっかり仕事を覚えること。
そして、研修を受けているときに、自分自身では話を聞いていると思っていても話を聞けていないこともあります。
しっかり話を聞いて、お客様と向き合っていきます。

竹森雄一君



これまで色々振り返った中で、自分が一番良い行動が出来ていると感じたのは、自分の中で不安がない状態の時です。なので不安を取り除くために、知識や経験が必要になってくると思うので、少しでも、自分の中にそれを蓄えていって、不安を取り除いていきたいと思います。

新入社員のその後



さんきゅ～本社配属
竹森君



さんきゅ～千里丘配属
岸本君



さんきゅ～高槻北配属
坂口君

私の プチ自慢

高浄広報委員会の松下です。皆さんはミャンマー料理を食された経験はありますか？味付けは、ひとことで「どれも辛いし、においが特殊」と思っていただければいいでしょう。辛いのは得意であっても、においで無理という方も多いのではないでしょうか！

高浄本社スタッフは苦手者が多い中、私にはピッタリ的を得てるので、頻繁に彼女たちからいろいろな料理を振舞ってもらっています。正直、ミャンマーで生きて行けるわと感じています（笑）

新入社員が入社し、各々が各部署に配属されて、業務に就きました。
今どんな気持ちでいるのでしょうか？質問を投げかけてみました。

①入社前のイメージと実際仕事をしてからの変化はありましたか？

⇒入社前は仕事をするうえで知識をつけないといけないという義務的な気持ちでしたが、入社後は仕事を経験していくうちに「もっと福祉用具のことを勉強したいな」「早く自分でできるようになりたいな」と思うようになります。

②仕事を通じて自分はどんな人物になっていこうと思っていますか？

⇒自分の特徴である「笑顔」をお客様だけでなく、一緒に働く方々にも共有できるような人になりたいと思います。

①入社前のイメージと実際仕事をしてからの変化はありましたか？

⇒内定を頂いてから研修を通して仕事を把握していたので、入社前のイメージと今現在もさほど変化はありませんが、上司と同行させていただく中で、お客様との話し方や商品の提案方法などで新しい発見がたくさんあります。

②仕事を通じて自分はどんな人物になっていこうと思っていますか？

⇒多くのお客様から信頼されるような人物になっていきたいと思います。どんな仕事でも信頼がないと成り立たないと思うので、今は顔を覚えてもらうことから始め、少しずつ信頼を得たいと考えています。

①入社前のイメージと実際仕事をしてからの変化はありましたか？

⇒思っていたより力仕事が多いなと感じました。でも何でも挑戦だと思ってるので、頑張ります。

②仕事を通じて自分はどんな人物になっていこうと思っていますか？

⇒仕事を通じて何でもチャレンジしていける人間になっていきたいと思っています。

新入社員の皆さん頑張ってください！



私の大好物は「モヒンガ」と言われる麺料理です。
おいしいですよ！



これらの料理すべて彼女たち
が作ってくれました。



今月の環境整備

環境整備

整理、整頓、清潔、礼儀、規律、チェックをテーマに仕事をやり易くする環境を整えて備える事。



今回はとある病院の物品置き場を紹介！左の写真は洗剤の入ったスプレー ボトル。置き方が乱雑で管理が徹底されておらず、時には洗剤の補充がされていないことも。本数を管理しないと紛失しても気が付かないかもしれません。病院や老健施設では少しの油断が重大な事故につながる可能性もあります。そこで、今回は徹底的に環境整備！



清掃カートとボトルに番号の書いたシールを貼り、1つのカートに何本スプレーを積めばいいか一目でわかるようにしました。また、最後に退勤するスタッフが本数を確認し、本数がそろっていれば確認表にサインをするよう徹底したので、紛失事故も未然に防げるようになりました。

道具の管理を徹底しよう！

3月1日～3月末まで

クレーム発生件数 20件



労働災害発生件数 0件

【内容】お客様より施錠を頼まれていた部屋の鍵を閉め忘れてしまい、暖房も消し忘れていた。

【対応】お客様へ報告して謝罪。スタッフへ施錠管理の徹底指導、チェック表の活用し、再発防止に努めることでをすることでお許しいただきました。



原因是、確認不足。閉めたかなと不安に感じたら必ず再度確認にしましょう。お客様は私たちを信用して施錠をさせてくださっていますので、責任をもって行動しましょう。